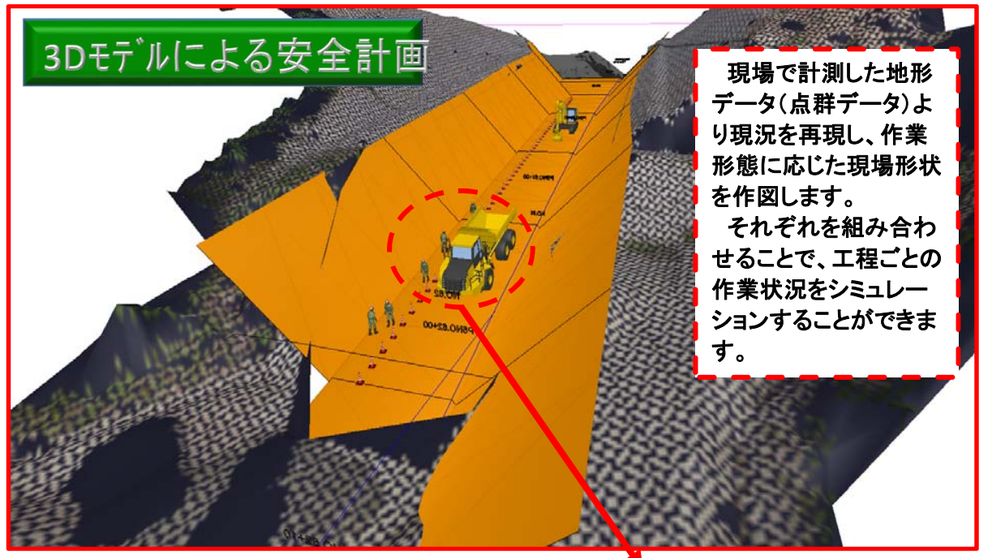
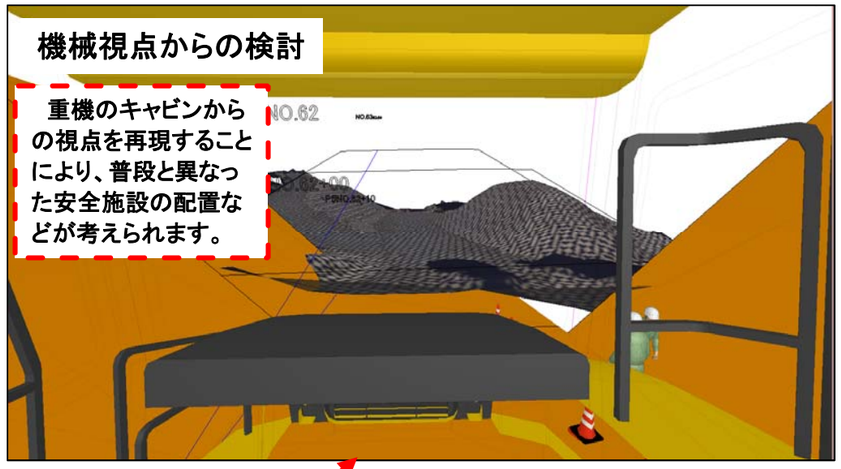
着工前からみんなで安全計画

【 施工前に行う安全計画を、3Dモデルを活用することで作業員の意見も取入れた計画を立案する。】

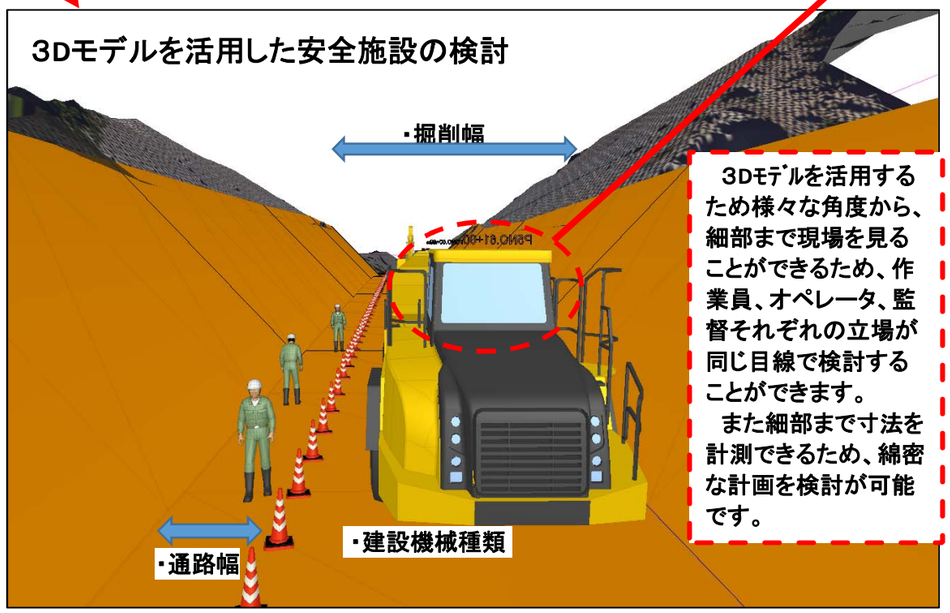


現場で計測した地形データ(点群データ)より現況を再現し、作業形態に応じた現場形状を作図します。
それぞれを組み合わせることで、工程ごとの作業状況をシミュレーションすることができます。



重機のキャビンからの視点を再現することにより、普段と異なった安全施設の配置などが考えられます。

ドローンにて現場の地形データを計測することで、施工形態や工程に対応した現況データを作成することが可能です。



3Dﾓﾃﾞﾙを活用するため様々な角度から、細部まで現場を見ることができるため、作業員、オペレータ、監督それぞれの立場が同じ目線で検討することができます。
また細部まで寸法を計測できるため、綿密な計画を検討が可能です。

3Dモデルを用い、現場にて検討会を行うことで、より具体的な、安全計画を立案することができます。